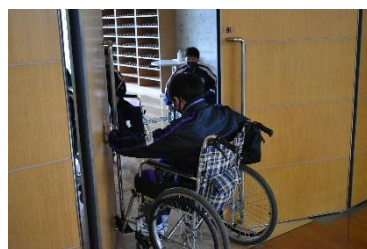




◆ 1年生が福祉体験学習を行いました

3月16日(木), 1年生が福祉体験学習を実施しました。神石高原町社会福祉協議会の皆さんにご協力いただき、体育館で、高齢者疑似体験, 車いす体験, 認知症講座を実施していただきました。生徒たちは、高齢者や身体の不自由な方々が苦勞されていることについて、たくさんの気づきを得ることができました。「私たちが普通にできていることに、こんなに苦勞されているんだ」「車いすはわずかな段差でもこんなに恐怖を感じるんだ」「これからは相手の気持ちを考えて声をかけたり支えになったりしたい」という感想を持っていました。体験学習を通して、他者の気持ちに寄り添うことのできる生徒たちの成長を感じることができました。



◆ 先輩方が高校生活について語ってくれました

3月20日(月), この春、油木高校を卒業した本校の卒業生が、後輩たちに高校生活について語ってくれました。普通科を卒業した大田君と福島さん、産業ビジネス化を卒業した青木原君と池上君。それぞれに、高校生活で得たこと、進路決定にあたり思ったこと、今振り返って後悔していること等、実体験をもとに話をしてくれました。中学生にとっても身近な先輩からの、“中学校の時にこうしておけば、あれをしておけば・・・、だから今、目の前のやるべきことにコツコツと取り組むことが必要”との言葉に、みんな耳を傾け、しっかりと聴いていました。残りの中学校生活に活かしていきます。



◆ 走りのプロに学べ!

3月18日(土)午後, 本校を会場に, 神石高原町役場未来創造課主催の“ランニング教室”が開催されました。マツダ陸上競技部の現役選手の皆さんが小学生・中学生・高校生に専門的な視点を交えて、走る楽しさを教えてくださいました。特に、中・高校生に向けては、筋肉の使い方をどう意識するかを丁寧に実技を交えて教えてくださいました。自分の体の使い方を知り、意識して活動することはどのスポーツにも重要なことです。“走る”という誰もができることを突き詰めるプロとしての意識も学ばせていただきました。これからの部活動に是非活かしていきたいと思えます。

